

オ 花 き

平成12年の花きの農業粗生産額は、14億3,600万円であり、県全体83億円の17.3%を占めている。

切花の栽培面積は、きくを中心に増加傾向にあった。しかし、平成11年、12年は全体的に減少傾向となった。特に、近年は小面積ながら洋花の伸びが著しい。

また、平成12年の球根類及び花木類の作付面積は、それぞれ0.8ha、9.4haである。

花き栽培面積の推移

(単位 : ha)

品目	年次	2 年	4 年	6 年	8 年	10 年	11 年	12 年
き く		71	79.9	82.2	89.5	85.2	77.6	75.4
リ ン ド ウ		6	3.7	3.5	2.8	3.0	3.0	2.9
ス ト ッ ク		2	2.7	1.8	2.0	0.9	0.5	0.3
ス タ ー チ ス		1.1	2.2	1.5	1.1	0.3	0.9※	0.2
トルコギキョウ		1.8	2.1	2.5	2.4	3.8	3.7	3.0
カ ラ 一		3.6	4.6	1.8	1.6	2.0	1.6	1.2
ア ス タ 一		2.4	4.1	2.2	1.2	1.2	0.8	1.4
枝 物		89	103.1	98.8	105.5	111.8	84.2	106.2
そ の 他 切 花		3	5.4	6.7	9.9	9.1	4.8	7.3
切 花 合 計		184	213	206.3	219.1	222.7	183.0	197.9
鉢 物 類		2.3	3.5	2.4	2.4	3.6	4.3	4.1

注) 1 花き類の生産状況調査（園芸蚕糸課）

2 シアター類含む。